

市長コラム



人生百年時代の到来 — 紀寿、皇寿に輝く —

間もなく、老人の日と敬老の日がやってきます。9月15日が老人の日、9月の第3月曜日(今年は9月18日)が敬老の日となります。毎年百歳(紀寿)になられる方にお祝いを届けさせていただいており、今年は151名もおられます。百歳にかかわらず農業をされている方、カラオケや詩吟など趣味を楽しまれている方など、元気な姿に驚かされます。和歌山市では、百歳以上の方は、平成元年度にはわずか12名だったのが、今年度には432名と飛躍的に増え、県内最高齢111歳(皇寿)の方も市内にご健在です。まさに人生百年時代が到来しつつあるのを実感します。

かくいう私も今年古希を迎えたものの、意識はシニア。60歳くらいで止まったままです!? 昨年、おもしろい全国都道府県ランキングが出たのですが、実年齢と自覚年

齢の差の最も大きいのが和歌山県民でマイナス3.5。すなわち平均で3.5歳若く感じているそうです(私は少し欲張りすぎかも)。ただ残念なのは、和歌山県民の健康寿命は、男女とも全国平均より低く、運動習慣や食習慣の見直し、検診の受診率向上などが課題です。そのため、和歌山市では、生涯スポーツの振興、フレイル対策などの健康体操や介護予防などの健康づくり、さらに文化活動による生きがいづくりなど、楽しく健康的な生活を送れるよう取り組みを進めています。

健康寿命を延ばすには、脳機能、運動機能を維持できるように、それらの機能を使い続けることが重要だと言われています。これから涼しくなるにつれ、活動を始めるのにいい季節になります。様々な活動に参加いただき、世紀を超える人生百年を謳歌していただきたいと思います。

和歌山市長 尾花 正啓



和歌山市・済南市友好都市提携40周年記念

市民フォトコンテスト

和歌山市と中国・済南市によるフォトコンテストを開催するため、「まちの風景」写真を募集します。募集作品は、済南市で展示・審査され、入賞者には済南市の特産品が贈られます。

問 国際交流課 ☎ 435-1010

- テーマ/済南市民に伝えたい和歌山市の「まちの風景」。観光名所、絶景、名物、特産品、お祭りやイベント、日常の暮らし等
- 対象/市内に在住・通勤・通学の方 ※プロアマは問わず
- 応募/9月1日(金)～10月31日(火)に、申込フォームで→
- 応募要件/和歌山市内で撮影されたもの、データのみ、現物の受付不可
 ※詳細は市HP(ID:1051068)で



さいなん 済南市 (中華人民共和国・山東省)

北は黄河に臨み、南は泰山に接する、山東省の政治、経済、文化の中心地。市内にはたくさんの泉があり、山紫水明の地として観光の名所にもなっています。

和歌山市民憲章 (昭和41年11月3日制定)

自然を愛し、きれいなまちをつくりましょう。
 互いにたすけあい、希望にみちたまちをつくりましょう。
 きめごとを守り、人に迷惑をかけない市民になりましょう。
 仕事に誇りを持ち、たくましい市民になりましょう。
 教養を高め、視野の広い市民になりましょう。

今月の題字、私が制作しました



市立和歌山高等学校
 デザイン表現科2年
 神保 美良 さん

秋は月とススキがきれいなイメージがあったので夜の風景を描きました。

広告 市財政収入の一部に寄与することを目的とし、一般の広告を掲載しています。 広告主・広告内容は、市が推奨するものではありません。

市財政収入の一部に寄与することを目的とし、一般の広告を掲載しています。